

# 大阪府を表敬訪問

## 招聘の海外研修生 8 人



大阪府庁を訪問した海外研修生

大阪府国際交流財団が府を代表して竹内副知事が毎年実施している「大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業」の平成二十九年度の研修生一行が二十五日、大阪府の竹内廣行副知事を表敬訪問した。建築や芸術を学ぶ海外の学生らが企業での研修などを通じて日本の建築・芸術等を学ぶもので、今回来日したのはインド、インドネシア、タイ、中国、バングラデシュ、フィリピン、ペトナムからの八人の学生など、咲洲庁舎迎賓応接室で竹内副知事や住宅まちづくり部の前田栄治技監らと歓談した。

大阪府国際交流財団が府を代表して竹内副知事が歓迎の意を表明するとともに、「受入企業での研修を通して学び、得た知見等をそれぞれに持ち帰り、今後の研究や仕事に活かしてほしい」と述べ、大阪との友好関係を一層深める契機になることに期待を寄せ、研修生代表からは、安藤忠雄氏を含め招聘の関係者に対する謝辞が行われた。

招聘事業は、「国際建築家賞」を受賞した安藤氏が大阪府に寄贈した同賞の副賞三千万円を基に、交流財団が海外で建築などを専攻している若者を大阪に招き、企業研修などを通じて日

本の建築や歴史、文化等への理解を深め、母国と日本・大阪との友好の架け橋となることを目的に平成五年度から毎年、実施されており、昨年度までに一九カ国・地域から二七人を招聘している。

研修生は、ホームステイなどをしながら、受入先企業である大和ハウス工業、大林組、竹中工務店、銭高組の設計部門での実習や施工現場見学のほか、安藤氏設計の建築物視察と安藤事務所訪問などを予定している。

招聘期間は九月二十二日から十月十九日までの二八日間。